

# 会報



第 23 号

発行年月日 平成14年 4月25日  
発行人 会長 小林 秋朝  
編集者 大西 正悦  
日本指圧専門学校同窓会  
東京都文京区小石川2-15-6  
〒112-0002 TEL 03-3813-7354  
題字 山内貞四郎

## 基礎は固めたさあ前進

同窓生の笑顔に込めて

同窓会会長 小林 秋朝

若葉の緑のまぶしい今日この頃ですが会員の皆様にはご健健で指圧道にご精進のことと心からお慶び申し上げます。

最近「同窓会はよくなった」という言葉をよく聞きます。

会議や集会に集まってくれる人が増えました。その人達が「楽しかった。この次もまた来るよ」と言葉をかけて下さり、握手をして帰って行かれます。本当に嬉しいことです。

### 絆を大切に

同窓会は指圧を志し、指圧に虹のような夢を抱いて母校で学び、指圧の道に精進する仲間の集まりです。

毎年、白梅、紅梅の凛とした香りの季節に、多くの仲間が母校を巣立ち、爛漫と咲く桜花とともに新しい仲間が入学します。

私達が追慕する浪越徳治郎先生は、いつも「発心、実行、継続」を説き、激励

して下さいました。同窓生の耳に、胸の奥に、この言葉は、生きております。

一人一人が「発心」して母校で学び、プロとして夢中になって「実行」し、人様の凝りをとっている時、「指圧でこんなことができ

るのか」と、人体に備わっている自然治癒力の素晴らしさに瞠目することでしょう。

指圧で自然治癒力を喚起する。この指圧をする自分

の指先に、慈悲と慈愛の母心がかもっていたのだと気がつくことでしょう。

「指圧の心母心 おせば命の泉湧く」これこそ浪越指圧の真髄であり、われわれの誇りです。

指圧の神秘的な力と奥の深さに気づき、この道を極めようと誓うのが「継続」です。

同窓生は、みんなこの道をたどっている仲間です。母校を大切に思い、ともに

学んだ学友との絆を大切にしたいと願うのです。だから事あれば、さっと集まり、行動できるのです。

この三年を振り返ると、最初にやったのは「和を大切に」をモットーに役員会を活発にしよう」ということでした。「できるところからやっつけよう」と、

いくつかの懸案を取り上げ、忌憚のない意見を交換しました。思い切った発言があり、それに反論する。しかし終わった後「同窓会で、

これほど議論したのは初めてだ」と、みんなすっきりとした表情でした。これを繰り返しているうちに役員会が楽しくなり、改革の目標を明確にして、統一した意志で行動できるようになりました。

### 会則改正が実現

まず会則の改正に取り組みました。

第一は、在学生を準会員としたことです。

第二は、終身会費を入金とし、卒業して正会員となったら運営費(年会費)を納めるとしました。

会則改正は、一年間の討議を経て、十二年の総会に提案、承認されましたが、運営費については、一年間の猶予期間を置いて、十三年から実施しました。

多くの同窓生から入金がありました。また寄付金もご賛助いただき、この状態で推移すれば、財政的にも安定するでしょう。

第三は、運営委員の任命と再確認という作業です。運営委員会は総会に次ぐ決議機関であり、運営委員は同窓会や母校の活動に積極的に協力する人ということ

を明らかにして、役員や仲間の運営委員が一人一人にあたり「よし協力するよ」という確認をとり、改めて委嘱しました。

任務と役割をはっきりさせて、お願いした運営委員です。

「同窓会は変わった」とまず運営委員が実感して、やる気が盛り上がったのです。総会にも運営委員会にも大勢出席してくれるようになりました。

好天に恵まれた二月十一日、東京・文京区シビックセンター二十上階スカイホールで同窓会主催の浪越徳治郎杯争奪第一回芸能大会が開かれた。出演者十七組、来賓を含めて総勢八十名。華やかさの中に爽やかな緊張感が漲っていた。



伏調に司会をする高野副会長(左)

# 浪越徳治郎杯争奪 第一回 芸能大会

## 和やかに 歌に 日舞に マジックも

花園千鶴子さん。  
午前十一時、総合司会高野副会長が開会宣言。小林秋朝同窓会会長が経過を説明し「出演の皆様が日

頃の実力を一〇〇％發揮されて大会が成功することを祈ります」とあいさつ。来賓の浪越和民理事長は「日本指圧専門学校創立記念日に芸能大会が企画されたことに感謝します。賑やかなことが大好きだった父親が『取りに来い』というので、本日の優勝者に指圧道名人位徳治郎賞を預かってきました」と笑わせながらあいさつ。

浪越満都子校長は「新しい同窓会として発展することを楽しみにしています」



審査員もニコリ

演技開始。高野副会長が「一つの演技が終わったら審査員は点数札をあげてください。技術力の評価をお願いします。あと演技力、感情表現力、芸能性、客受け度、

と期待を語った。稲場哲夫指圧協理理事長は「審査委員かと思っただけに来賓だっただけに協会もこれを参考に新しい企画を考えたい」と祝福。青木宏審査委員長は「徳治郎先生はお祭りが好きだった。朗らかに挑戦して下さい」と述べた。

審査員は委員長の青木宏氏、佐藤玄祥氏、中島景祥氏、浪越和民氏、浪越満都子さんの五人。

△1面からつづく▽  
その運営委員会の中から「みんなが集まって楽しめるイベントを企画せよ」という声が起こり、先の浪越徳治郎杯争奪第一回芸能大会が実現したのです。

役員会、運営委員会に提案し「この頃、同窓会は変わったといわれる。変わるためには何かをしなければならぬ。変わるためにや

らせて下さい」といって実現した企画だったので。大変な盛況でした。五月には、日本一の館林十万本のつつじ見物を運営委員と会員に呼びかけました。

簿をつくり、常時、連絡をとりたいたいのです。会報の発行にも力を入れていきます。十一年度は従来通り一回の発行でしたが十二年度の事業活動計画で「年二回刊を検討する」と提案したのです。その年、浪越徳治郎先生が逝去された追悼号を発行して年二回。

この三年間で基礎を固めて、これから新しいことに挑戦です。「何かをやるう、やれば必ずできる」。このみんなの気持を大切にします。「次の時にも、また来るよ」と、ニコリされる。あの笑顔に伝えられる同窓会を目指します。

### 名簿整理を急ぐ

もう一つ取り組んでいるのが、同窓生名簿の整理と確認です。キチツとした名

## 優勝・岡本氏、準優勝・川原、池永氏

### 指圧に科学の光を

刊行したのです。母校や同窓会や会員の動きを伝える会報が身近なものになり、さらに充実するようにしたいと思います。

会報には、母校の指圧研究会が、毎年、東洋療法学校協会学術大会で行っている研究発表を大切に扱っています。

浪越満都子校長が十四年春、日本手技療法学会で行った「指圧の真髄」も収録しています。

科学技術の進展に即応して、指圧に科学の光をあてることが何よりも急がれます。母校での本格的な取り組みを期待するとともに同窓会として協力できることがあれば、積極的に協力していきたいものです。

浪越満都子校長が十四年春、日本手技療法学会で行った「指圧の真髄」も収録しています。

# 第一回 浪越徳治郎杯争奪芸能大会

日本指圧専門学校同窓会

左から浪越和民氏、小林秋朝氏、池永卓夫氏、岡本五郎氏、川原善次郎氏、浪越満都子さん、稲場哲夫氏



同窓会会長賞・平良さん、熱演賞・花岡さん



㊦平良さん ㊧花岡さん

赤と白の小さな色紙が一枚の布になる。??!

四番、松本輝男さん(二十四期)の「昴」。赤い服黒いズボンのスマートさ。

五番、稲垣幸子さん(三十二期)の「大阪ラプソディー」。甘い歌声にウツトリ。

六番目の登場は、天野幸好、高見純三さん(三十九期)の二人。「明日があるさ」の替え歌で：指圧がある

さ肩凝りに 僧帽筋には母指が効く：一同大拍手。

七番、高野正之さん(十期)。袴姿で堂々と登場。

「指圧三十四年、今年八十五歳。ボケ防止にカラオケをやっている」と「橋」を歌い上げた。

午前の最後は、岡田主さん(三十七期)。八十歳。お得意の「風に立つ」。

午後のトップは石原博司さん(四期)の「山河」。

「協会の五木ひろし」といわれる歌声は見事。

十一番目は、川原善次郎さん(二十七期)。「風雪流れ旅」を声量豊かに歌いあげ、大拍手。

次は池永卓夫さん(十九期)。「帰れソレントへ」。

二人続けての熱唱、美声に会場は湧く。

十三番は平良千代子さん(二十九期)の日舞「残侠」

十六番目は片岡弘昌さん(二十一期)「紅の舟歌」

子守唄。見事な舞姿。

十四番、石原雪江さん(二期)詩吟「城山 西道仙」を朗々と吟じた。「喜寿です。指圧、詩吟、熊笹でここまで来ました」という言葉に満場拍手。

十五番は、岡本五郎さん(十四期)。民謡「道中馬方節」。「二十数年前、武道館の全国大会で優勝しました」。今年七十歳。

十六番目は片岡弘昌さん(二十一期)「紅の舟歌」

審査を待つ間、上野淑子さんの特別友情出演。第十二回北上夜曲全国歌唱コンクールで最優秀賞を受賞し徳治郎先生をよく知る人で小谷田作夫会計に「第一回目が大事。成功したら続くものです。私も応援します」と来て下さった。

北上夜曲、色は匂えど、愛の山河など七曲を熱唱。青木審査委員長が結果発表。

熱演賞は佐藤玄祥さんから。同窓会会長賞は小林秋朝会長から。準優勝と浪越満都子校長の「特別賞」は表彰状とともに校長から。優勝の表彰状と「指圧道名人位徳治郎賞」は浪越和民理事長から手渡された。

最後に大西正悦幹事長が閉会のあいさつ。和やかに朗らかに、盛り上がった第一回芸能大会はお開き。

「銭湯で歌ってます」。十七番、お馴染み鈴木林三さん(八期)の詩吟「名鎗日本号」。「日の本一の浪越流 凝りとするほどにおすならば これぞまことの指圧道」。お見事。

トリは、磯幸二さん(十六期)の「兄弟船」。奥様と二人のお嬢さんが応援に駆けつけ声援を送った。

特別友情出演 上野 淑子さん

「協会の五木ひろし」といわれる歌声は見事。

次は池永卓夫さん(十九期)。「帰れソレントへ」。

二人続けての熱唱、美声に会場は湧く。

十三番は平良千代子さん(二十九期)の日舞「残侠」

十六番目は片岡弘昌さん(二十一期)「紅の舟歌」

子守唄。見事な舞姿。

十四番、石原雪江さん(二期)詩吟「城山 西道仙」を朗々と吟じた。「喜寿です。指圧、詩吟、熊笹でここまで来ました」という言葉に満場拍手。

審査を待つ間、上野淑子さんの特別友情出演。第十二回北上夜曲全国歌唱コンクールで最優秀賞を受賞し徳治郎先生をよく知る人で小谷田作夫会計に「第一回目が大事。成功したら続くものです。私も応援します」と来て下さった。

熱演賞は佐藤玄祥さんから。同窓会会長賞は小林秋朝会長から。準優勝と浪越満都子校長の「特別賞」は表彰状とともに校長から。優勝の表彰状と「指圧道名人位徳治郎賞」は浪越和民理事長から手渡された。

最後に大西正悦幹事長が閉会のあいさつ。和やかに朗らかに、盛り上がった第一回芸能大会はお開き。

「銭湯で歌ってます」。十七番、お馴染み鈴木林三さん(八期)の詩吟「名鎗日本号」。「日の本一の浪越流 凝りとするほどにおすならば これぞまことの指圧道」。お見事。

トリは、磯幸二さん(十六期)の「兄弟船」。奥様と二人のお嬢さんが応援に駆けつけ声援を送った。

審査を待つ間、上野淑子さんの特別友情出演。第十二回北上夜曲全国歌唱コンクールで最優秀賞を受賞し徳治郎先生をよく知る人で小谷田作夫会計に「第一回目が大事。成功したら続くものです。私も応援します」と来て下さった。

熱演賞は佐藤玄祥さんから。同窓会会長賞は小林秋朝会長から。準優勝と浪越満都子校長の「特別賞」は表彰状とともに校長から。優勝の表彰状と「指圧道名人位徳治郎賞」は浪越和民理事長から手渡された。

最後に大西正悦幹事長が閉会のあいさつ。和やかに朗らかに、盛り上がった第一回芸能大会はお開き。

# 母心で精進せよ

## 四十三期 卒業式 「家族の協力に感謝しよう」

日本指圧専門学校第四十三期卒業式は、三月八日午前十時からリーガロイヤルホテル早稲田・ダイヤモンドホールで晴れやかに、厳粛に挙行された。

浪越満都子校長から卒業証書が授与された百二十八名の顔は輝いていた。賞状授与で名前が呼ばれ、と称賛の拍手と歓声があがった。

「プロの指圧師として母心で精進せよ」という校長式辞に次いで浪越和民理事長、鳩山邦夫衆議院議員、代理、稲場哲夫日本指圧協会理事長、小林秋朝同窓会会長から祝辞があつた。

小林会長は「一隅を照らす指圧師となれ」と激励。在校生を代表して大場裕之氏から卒業生への送辞。卒業生代表柳将博氏が感謝の言葉と覚悟を述べ、記念品の贈呈。仰げば尊し、校歌斉唱で式典を終了。

加藤勉氏の司会で柳将博校友会会長から「入学の十二倍の難関を経て選ばれた。三年間、勉強できたのも家族の協力があったればこそ今日の日を迎えることができた。みんな家に帰ったら、ありがたうのお礼をいおう」と、あいさつ。校長祝辞、石塚寛副校長の乾杯の音頭の後、祝宴に入る。シャンデリアの燦と輝く会場は、純白のテーブルクロスが映え、フランス料理のフルコースとお酒で談笑。先生を囲んで話はずむ。

教職員からのプレゼント交換では壇上でもパフォーマンスが繰り広げられる。全員肩を組んでの蛍の光の大合唱でフィナーレ。さらに合同クラス会をダイヤモンドホールに移し、演芸、カラオケ、爆笑、談笑の宴は午後四時、終了。



- 一、皆勤賞  
三年間  
A組 赤石透、角田龍太郎、坂田淳、藤野芳郎  
B組 石井啓、園部智彦、廣瀬直子、荷田牙子  
C組 川村 武  
D組 中馬 健  
一年間  
A組 小林俊考  
D組 佐藤和志

- 二、精勤賞  
一年間  
A組 加藤勉、黒岡敏安、瀬田益民、滝澤喜也、高松紀人、綿貫恵美  
B組 上田康弘、末廣德行、杉村泰平、高濱範久、中田健二、平島康成、前田雅子  
C組 池ノ谷節男、丹沢賢一、松浦大雄  
D組 後藤康夫、小松利美

- 三、功労賞(学級委員)  
三年間  
堀口明義、田中久雄、柳将博  
二年間  
B組 荷田牙子  
D組 名地浩三、濱副善浩、松浦智紀

- 四、優等賞  
A組 赤石透  
B組 廣瀬直子  
C組 佐藤敏子  
D組 名地浩三  
五、特別賞(精励賞)  
○臨床実習  
A組 瀬田益民、千葉真理子、藤野芳郎  
C組 小石準子、小林麻美、本田郁雄  
D組 田中久雄  
○指圧研究会  
A組 浅井宗一、瀬田益民  
B組 柏崎初子、中山恭延、前田雅子  
D組 川口寛  
○野球部  
A組 坂田淳  
C組 江口時弘、庄司丈晃、松浦大雄

- 東洋療法学校協会賞  
D組 堀口明義

### 皆勤賞・功労賞・優等賞など榮譽に輝く



第四十三期生が新しい同志として門出した。ロイヤルホールで合同写真撮影の後、正午から謝恩

も家族の協力があったればこそ今日の日を迎えることができた。みんな家に帰ったら、ありがたうのお礼をいおう」と、あいさつ。校長祝辞、石塚寛副校長の乾杯の音頭の後、祝宴に入る。シャンデリアの燦と輝く会場は、純白のテーブルクロスが映え、フランス料理のフルコースとお酒で談笑。先生を囲んで話はずむ。

- 一年間  
A組 黒岡敏安、瀬田益民、千葉真理子、田中勝典、中村聡子、藤野芳郎、浅井宗一、松木健悟、物江博行  
B組 鈴木文悟、中山恭延、廣瀬直子、谷田部のぶ  
D組 後藤康夫、野口史彦、柳将博

# どの顔も晴れ晴れと輝いて

## 第46期生入学式



### 第46期入学式



浪越 和民理事長

これから三年、国家試験を目指して、指圧実技と学問への真剣な取り組みが始まる。  
浪越満都子校長、浪越和民理事長、小林秋朝同窓会長が、それぞれ激励した。

平成十四年四月六日、日本指圧専門学校第四十六期生入学式が行われた。  
多数の応募者の中から、選ばれて入学したどの顔も希望に満ちて、晴れ晴れと輝いていた。



浪越 満都子校長



## 夢を抱きなさい 夢は必ず実現します

浪越 満都子校長

校歌に「指庄の心 母心おせば命の泉湧く」とあるように校訓は母心です。親が子を思う無限の愛情、いざわりと思いやりです。

「一樹の陰、一河の流れも他生の縁」といいます。今日のご縁を大切にお互い協力し、励まし合い、楽しい学校生活を送られるよう希望します。

浪越 和民理事長

皆さんは、立派な指圧師を目指して学業に励んで下さい。若い人から人生経験豊かな人まで、年齢層も様々ですが、そこで貴重な人生勉強もできるでしょう。お互いに助け合って、楽しい充実した学校生活を送って下さい。指圧師は健康である。

小林 秋朝同窓会長

健康に気を付けて素直な心で学んで下さい。そこで新しいことを学ぶ新鮮な喜びを味わうことでしょう。学校は、指圧師としての資質を磨く人生道場です。これから歩む道は、多くの先輩達が歩んだ道です。大きな夢を抱いて下さい。夢は必ず実現します。

# 指圧の神髄

日本指圧専門学校校長

浪越満都子

## 第十三回日本手技療法学会が、平成十四年二月二十四日(日)、二十五日(月)、

熱海のニューフジヤホテルで開催されました。筑波技術短期大学学長西條一止先生の開会の挨拶につづいて、日本手技療法学会会長佐藤昭夫先生の「皮膚・筋・関節刺激効果の総合的検討」の講演と、筑波技術短期大学付属診療所所長、青柳一正先生の「手技療法の生体内活性酸素産生に対する効果」の講演が行われました。その後、私が「指圧の真髄」というタイトルで一般発表を行いましたのでご報告いたします。

## 第13回日本手技療法学会で一般報告

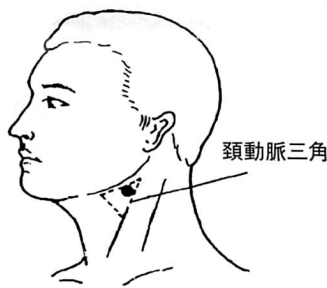
本学会は前会長、芹沢勝助先生と、前副会長浪越徳治郎先生の多大なご尽力により設立されました。心から感謝の意を表します。

日本指圧専門学校においても数年前より指圧の科学的研究を進めておりますが、今回その研究の一部をご紹介します。指圧療法の沿革と創始者浪越徳治郎先生について、ご紹介させていただきます。さて、指圧は日本で一九一二年、今から九〇年前、浪越徳治郎先生によって創始されました。浪越徳治郎先生は、一昨年惜しくも九四歳でなくなりましたが、香川県の多度津で生まれ、七歳の時、一家の事情で北海道の留寿都に移住しました。瀬戸内海に面した温暖の地から厳寒の北海道へ、この生活環境の違いで母親が多発性関節リウマチになりました。当時の北海道は無医村で、医者も薬もない片田舎でした。徳治郎は、母親の苦しみを何とかして楽にしようと、その痛む身体をなでたり、さすったり、たたいたり、もんだり、押したりしてあげました。その中で指で压すと痛みがとれ



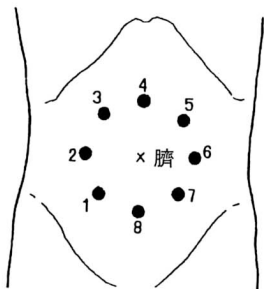
て楽になってくるということがわかったのです。七歳の、解剖学も生理学も知らない少年が手指の感触によって、しこりの形態や皮膚の状態、冷えや熱などを敏感に感じ取るようになり、それに応じて圧の強弱を加減するようになったのです。特に固く冷えている腰部を重点的に压すようになってから母親の症状は好転していきました。

### 前頸部1点目



ちょうど脊柱の両側、副腎の部位の指圧を繰り返して行ううちに、リウマチが完治していったのです。この母親の身体を通して人間に本来備わっている自然治癒力を喚起する方法を学び、そこから指圧が誕生したのです。指圧は人体にある六六〇の指圧点を手と指だけを用いて压します。なぜなら、母指は知覚神経が鋭敏で紙一枚の厚さも体のコリも正確にキャッチすることができからなのです。指圧の真髄は「母心」です。「指圧の心、母心压せば生命の泉湧く」という言葉に込め

### 腹部(小腸部)



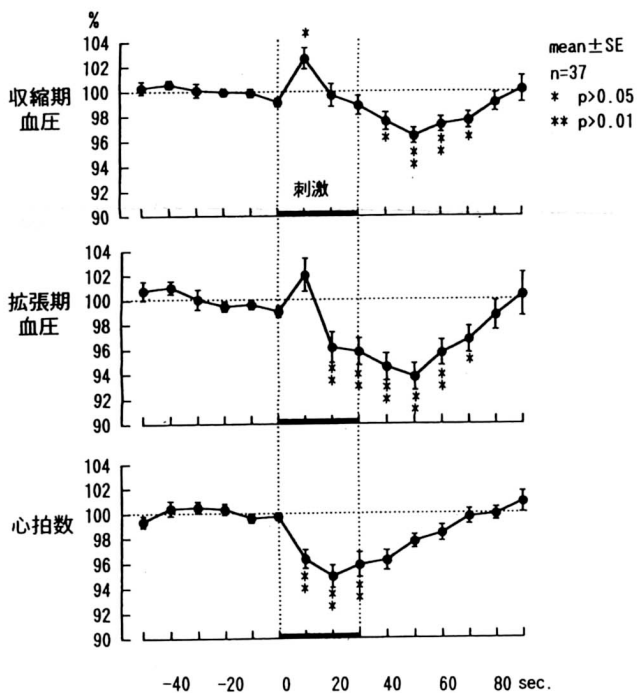
られてるように、相手に対する思いやりの心、母心をもって治療することです。本日は指圧の真髄ともいふべき、最も特徴的な部位としての頸部と腹部指圧について説明いたします。まず、前頸部1点目は総頸動脈の部位で、頸動脈洞から胸鎖乳突筋の内縁に沿って4点、ここは迷走神経が走行しています。側頸部は乳様突起の下から肩甲上部の手前まで、胸鎖乳突筋、肩甲挙筋、斜角筋を4点。延髄部は項窩1点、項韧带、僧帽筋を、後頸部は延髄部と側頸部の間から頭板状筋、僧帽筋、頭最長筋を4点、一押し3秒〜5秒で指圧します。頸部の指圧は、頭痛、偏頭痛、不眠症、高血圧症など頭や脳にかかわる疾患に効果があります。次に腹部指圧について説明いたします。腹部は自律神経節のある部位であると同時にまた、内臓、消化管があるところでもあります。胃腸や、肝臓の疾患、糖尿病、自律神経失調症、生理痛、便秘などに効果をもたらします。腹部指圧は、1点目 胃、2点目 小腸、3点目 膀胱、4点目 盲腸、5点目 肝臓、6点目 脾臓、7点目 下行結腸、8点目 S状結腸、9点目 直腸の掌圧と、うけ方からみて臍の斜め右下の1点目から時計の針の回る方向に、図のように8点、順番に指圧します。腹部にある筋は外腹斜筋、内腹斜筋、腹横筋、腹直筋などです。近來、地球汚染、環境破壊が進む中で指圧は医療の原点として、筋組織を柔軟化し、皮膚機能の活発化をはかり、体液循環の促進、内臓機能を活発化し、神経機能の調和をはかり、内分

測定項目は血圧、瞬時心拍数、呼吸曲線につき行いました。血圧は連続血圧計

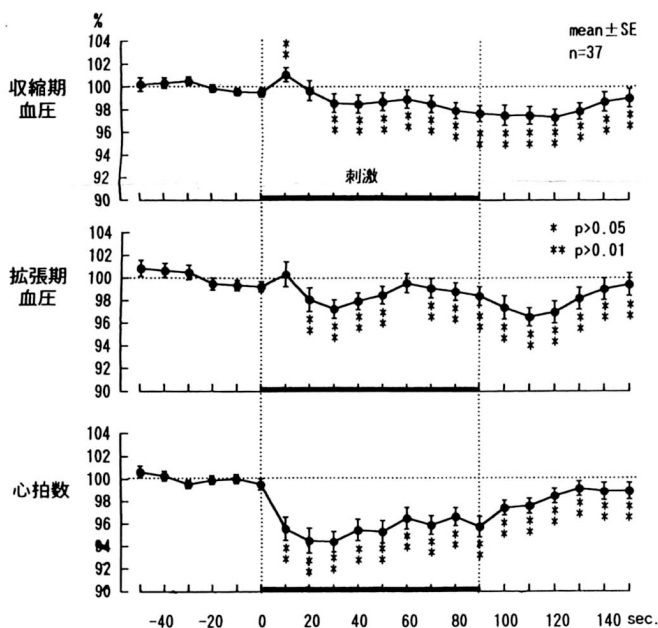
泌の調整をすることを目的として、疾病の予防と治療に効果のある最も自然な治療法といえるでしょう。つぎに前校長浪越徹が亡くなられた後、その遺志により指圧の科学的研究を開始し、東洋療法学校協会学術大会に報告してまいりました。その一部を報告させていただきます。

生体に触圧刺激などの体性感覚刺激を加えると、自律神経を介して種々の内臓に反射性反応が起こることが知られており、指圧療法の効果も体性-内臓反射によって生じていると考えられております。

### 左前頸部指圧刺激の効果



### 腹部指圧刺激の効果



横軸は時間経過、縦軸は刺激前1分間の平均を100%とした際の値を示す。  
(東洋療法学校協会 学会誌第23号 1999)

を用いてトノメトリ法により、左橈骨動脈より導出した。心拍数は心電図のR波をトリガーとした瞬時心拍数を心拍タコメーターによって算出した。呼吸曲線は鼻腔に挿入したサミスター呼吸ピックアップにより導出した。データの記録は測定項目をポリグラフシステムによって連続記録するとともにA/Dコンバーターを介し、パーソナルコンピュータに転送し保存しました。また、データレコーダーの磁気テープに記録しました。

刺激部位は、それぞれ腹部(小腸)と左前頸部1点目に行いました。腹部(小腸部)の指圧刺激による血圧と心拍数の変化をみると収縮期血圧は刺激中10秒で一過性の上昇をみた後、刺激中30秒から刺激後60秒まで有意な下降がみられ、最大2.7%の下降が刺激後30秒で認められました。拡張期血圧は刺激中20秒から刺激後60秒まで有意な下降がみられ、最大3.5%の下降が刺激後20秒で認められました。心拍数は刺激中10秒から刺激後60秒まで有意な減少がみられ、

最大5.6%の減少が刺激中30秒で認められました。左前頸部1点目の刺激による血圧と心拍数の変化について収縮期血圧は刺激中10秒で一過性の上昇をみた後、徐々に下降し刺激後10秒から刺激後40秒まで有意な下降がみられ、最大3.6%の下降が刺激後20秒で認められました。拡張期血圧は刺激中10秒で一過性の上昇をみた後、刺激中20秒から刺激後40秒まで有意な下降がみられ、最大6.2%の下降が刺激後20秒で認められました。心拍数は刺激中10秒から30秒まで有意な減少が

みられ、最大5.0%の減少が刺激後20秒で認められました。これまで多くの研究により、機械的な侵害刺激によって血圧および心拍数が上昇することが知られておりますが、血圧および心拍数に及ぼす指圧の効果は侵害刺激と異なることが示されました。

健康成人を対象に血圧に及ぼす指圧刺激の効果について検討し、以下の結果を得ました。  
腹部(小腸部)、左前頸部1点目の通常圧法によって

- 1、血圧は刺激中ないし刺激後、有意に低下しました。
  - 2、心拍数は刺激中、有意に低下しました。
- 以上のことから、指圧刺激によって、血圧の下降、心拍数の減少を起こすことが明らかとなりました。
- 以上で、発表を終わらせていただきます。現在は、骨格筋の血流、筋の硬さについても研究を進めておりますので、次の機会に報告させていただきます。

# 指圧刺激による筋の柔軟性に対する効果

日本指圧専門学校指圧研究会

## 第二十三回東洋療法学校協会学術大会で研究発表

### I、はじめに

指圧療法は臨床的に鎮痛、自律機能の調整など様々な効果があることが知られているが、その効用や作用機序については不明な点が多い。そこで、本校では指圧療法の効果とその機序を明らかにするために、これまで東洋療法学校協会学術大会において心拍数<sup>①</sup>、血圧<sup>②</sup>、末梢循環<sup>③</sup>に及ぼす指圧刺激の効果について検討し、指圧刺激によって血圧及び心拍数は減少し筋血流量は増加する事を報告した。今回は前回までの効果を踏まえ、指圧刺激による筋の柔軟性の変化について触覚センサーシステムを用いて検討したので報告する。

### II 実験方法

#### 1、対象

対象は健康成人39名(男

性29名、女性10名)、年齢20～62歳(平均年齢38.5歳)であった。

尚、被験者には予め、実験内容を十分に説明し、同意を得た上で行った。また、実験2時間前からの食事、喫煙、刺激物の摂取、激しい運動を避けさせた。

#### 2、実験期間

2001年4月14日～7月14日

#### 3、実験場所

日本指圧専門学校指圧研究室で行った。室温は25±1.5℃で、部屋は薄暗くして静寂に保った。

#### 4、測定項目

(1)立位体前屈(FFD)  
(2)筋の柔軟性(筋の硬さ)触覚センサーシステム(ビーナストロン<sup>®</sup>、アクシム社製)を用い脊柱起立筋より導出した。肩甲間部においてはT<sub>12</sub>の高さ、肩甲

下部から腰部においてはT<sub>12</sub>の高さの脊柱起立筋部で測定した。図1に装置及び測定風景を示す。

(3)ポリグラフシステム(PM-7000、日本光電社製)を用いて、以下の項目を測定した。

#### ①心拍数・心電図第II誘導を導出し、心電図のR波をトリガーとした瞬時心拍数(以下、心拍数)を心拍タコメーター(AT-601G、日本光電社製)によって算出した。

②指尖脈派・指尖容積脈派(以下、脈派)を反射型ピックアップ(MPP-3A、日本光電社製)により右手及び右足第2指より導出した。

③呼吸曲線・鼻腔に挿入したサーミスタ呼吸ピックアップ(TR-712F、日本光電社製)により導出した。

筋の柔軟性は触覚センサーからコントロールユニットを経由してパーソナルコンピュータ(2611-456、ピーター(2611-456、BNA)に転送し保存した。

#### 5、データの記録

前項の心拍数、指尖脈派、呼吸曲線はポリグラフの熱書記録器によって連続記録するとともにA/Dコンバー

### 指圧部位

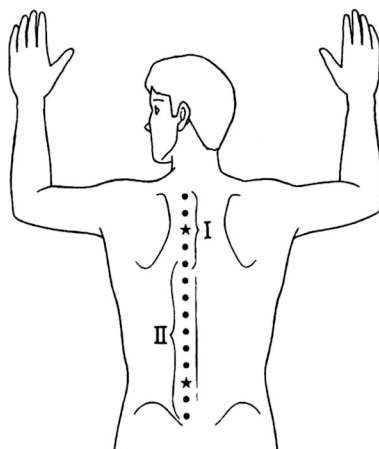
- I. 肩甲間部5点
- II. 肩甲下部から腰部10点

### 指圧方法

通常圧法1点圧3秒3セット  
腰部10点目はさらに1点圧5秒を3回

以上を左右において施術する(受け手は伏臥位)

測定は左右各部位それぞれ  
施術前と施術後★の位置で行う



指圧部位(左側)

図2 指圧部位と指圧方法(浪越式)

「二一世紀の東洋医学を探る」をテーマとした第二十三回東洋療法学校協会学術大会は、平成十三年十月四日、メルパルクホール(大阪郵便貯金ホール)で開催された。日本指圧専門学校 指圧研究会は「指圧刺激による筋の柔軟性に対する効果」と題し、研究発表を行った。

#### 《学生》

- 浅井 宗一 川口 覚
- 瀬田 益民 中山 恭延
- 前田 雅子 柏崎 初子
- 入江 徹 斉藤 貴之
- 斉藤 浩 笹山 秀美
- 菅田 直記 岡野ひろみ
- 小野寺よし子

#### 《指導教員》

- 大塚 俊幸
- 石塚 寛
- 浪越満都子
- 大沢 秀雄
- (筑波技術短期大学)
- 森 英俊
- (筑波技術短期大学)

#### 6、筋の柔軟性データの解析

振動数の変化とセンサ押し当て加重を平面上にプロットし、センサ往路についてセンサ押し当て加重を任意



- に定め、二点を直線で結び、その傾き及び角度を算出した。このシステムでは角度が小さいほど硬いということを示す。
- 7、刺激方法(図2)
  - 浪越式指圧は全身の施術が基本になっているが、測定部位の關係上、伏臥位にて指圧部位は以下の通りとした。
  - (1) 左右肩甲間部5点(肩甲骨と脊柱の間、その中間部(脊柱起立筋)を脊柱に対し平行に施術)
  - (2) 左右肩甲下部から腰部10点(肩甲間部5点目を1点目とし脊柱にそって第5腰椎のところまで10点)
  - 1点圧3秒3セット、腰部10点目はさらに1点圧5秒を3回、通常圧法で行った。
- 施術は全て同一施術者が行い圧の強さは被験者が快圧と感じる約5から15kgで行った。尚、通常圧法は全て漸増漸減圧で行った。
- 8、実験手順
  - 被験者をベッド上に伏臥位で20分以上の安静の後の実験を開始した。
  - 実験手順は以下の通りである。
  - (1) 施術前立位体前屈測定
  - (2) 左施術前の測定

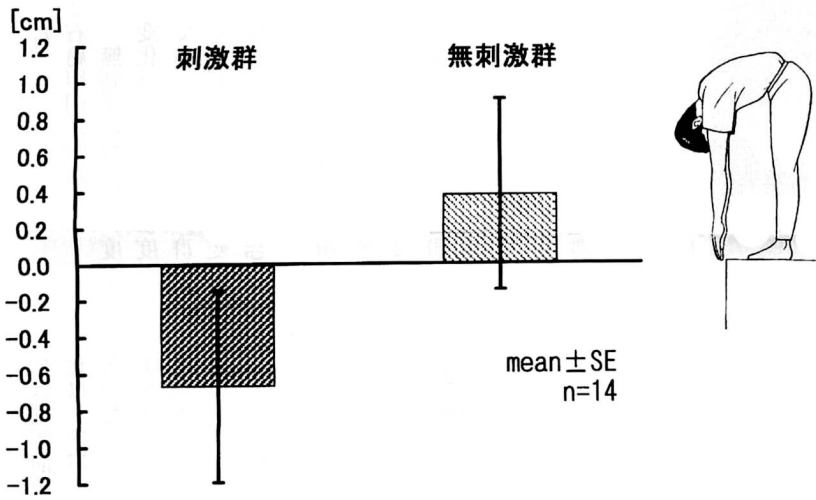


図3 立位体前屈 (FFD) に対する指圧刺激の効果

- (3) 左肩甲間部5点、肩甲下部から腰部10点を施術
  - (4) 左施術後の測定
  - (5) 右施術前の測定
  - (6) 右肩甲間部5点、肩甲下部から腰部10点を施術
  - (7) 右施術後の測定
  - (8) 施術後立位体前屈測定
- なお、14例において上記の手順で指圧刺激を加えない無刺激実験を行った。
- 9、統計処理
- 立位体前屈については施術前と施術後のデータをそれぞれ

それぞれ平均値±標準誤差で示した。

筋の硬さについて施術前・施術後の直線の傾きを角度に変換し、それぞれ平均値±標準誤差で示した。

統計学的検定はt検定を用いた。

### III 結果

- 1、立位体前屈
- (1) 刺激群について

肩甲間部から腰部の指圧刺激により39例中28例(72%)で立位体前屈の増加がみられ、10例(26%)で減少、1例は変化がみられなかった。

(2) 無刺激群との比較

立位体前屈の増加が見られた28例中14例において無刺激実験を行った。

無刺激群では14例中9例(64%)が減少、5例(36%)が増加で14例全体の平均では+0.4±0.4cmであった。

無刺激群と同一被験者における指圧刺激の効果は14例中3例(21%)が減少、11例(79%)が増加し14例全体の平均では-0.7±0.7cmであった(図3)。

- 2、筋の柔軟性
- 39例中、測定の際のアーチファクトの混入した例を除いた、肩甲間部27例、腰部23例で分析した。
- (1) 刺激群について
  - ①左肩甲間部刺激
    - 左肩甲間部の指圧刺激による、左L<sub>1-2</sub>の高さの脊柱起立筋部の硬さに及ぼす効果は27例中10例(37%)で柔らかくなった。
  - ②右肩甲間部刺激
    - 右肩甲間部の指圧刺激による、右L<sub>1-2</sub>の高さの脊柱起立筋部の硬さに及ぼす効果は27例中13例(48%)で柔らかくなった。
  - ③左肩甲下部から腰部刺激
    - 左肩甲下部から腰部の指圧刺激による、左L<sub>3-4</sub>の高さの脊柱起立筋部の硬さに及ぼす効果は23例中13例(57%)で柔らかくなった。
  - ④右肩甲下部から腰部刺激
    - 右肩甲下部から腰部の指圧刺激による、右L<sub>3-4</sub>の高さの脊柱起立筋部の硬さに及ぼす効果は23例中14例(61%)で柔らかくなった。
- (2) 無刺激群との比較

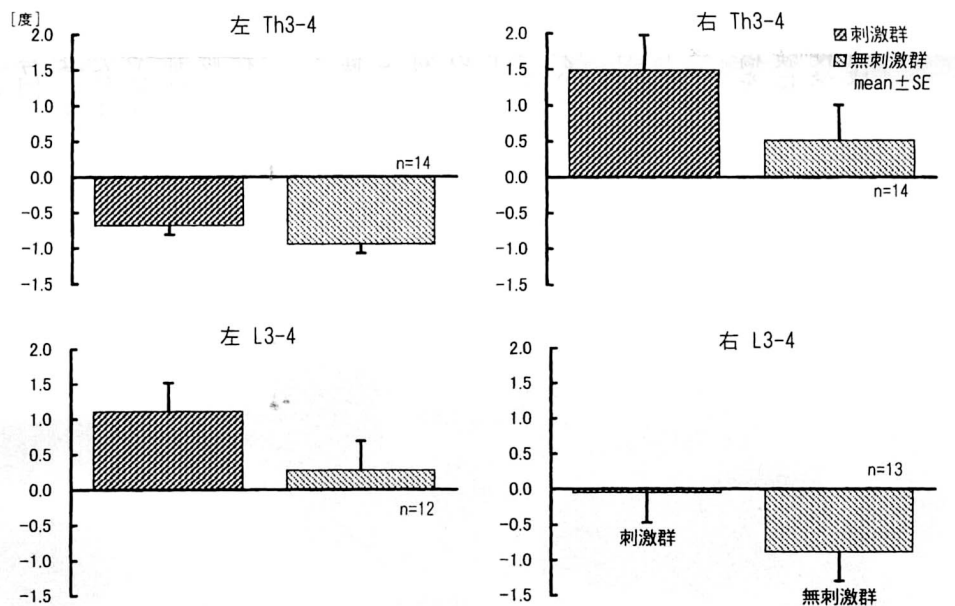


図4 筋の硬さに対する指圧刺激の効果

研究発表をする浅井宗一君(左)と川口覚君



- 例において無刺刺激実験を行い(尚、アーチファクトの混入した例は除いた)、その同一被験者における指圧刺激群の結果と比較した。
- 図4に、筋の硬さに基づき無刺刺激群と同一被験者における指圧刺激群の結果を示す。縦軸は刺激後の角度から刺激前の角度を引いた値である。
- ①左肩甲間部刺激  
無刺刺激群14例の角度変化は $-0.95 \pm 0.25$ 度(平均値±標準誤差)であった。指圧刺激群の刺激前後の角度変化は $-0.68 \pm 0.18$ 度であった。
  - ②右肩甲間部刺激  
無刺刺激群14例の角度変化は $+0.51 \pm 0.14$ 度であった。指圧刺激群では刺激前後の角度変化は $+1.49 \pm 0.40$ 、 $0.25$ 度であった。
  - ③左肩甲下部から腰部刺激  
無刺刺激群12例の角度変化は $+0.27 \pm 0.08$ 度であった。指圧刺激群では刺激前後の角度変化は $+0.92 \pm 0.27$ 度であった。
  - ④右肩甲下部から腰部刺激  
無刺刺激群13例の角度変化は $-0.89 \pm 0.26$ 度であった。指圧刺激群

#### IV 考察

では刺激前後の角度変化は $+0.19 \pm 0.05$ 度であった。

①④のいずれも有意差は認められなかった。左右の $T_{12}$ 、左右の $L_{1/2}$ の高さの脊柱起立筋部全ての部位において、無刺刺激群より指圧刺激群で筋の硬さが改善している傾向が認められた。

今回の研究から、指圧刺激によって刺激局所の筋の硬さが柔軟になり、その結果、立位体前屈が改善されることが示された。

本校では前報において、指圧刺激によって筋血液量が増大することを報告した。

この筋血液量の増大反応は①刺激局所の血流が増大していることから軸索反射による血流増大の可能性②血圧の上昇を伴わず、むしろ血圧下降反応を同時に生じていることから、血圧依存性の血流増大ではなく、末梢血管支配の交感神経活動の抑制によって筋血液量の増大が生じた可能性を推察した。

今回の指圧刺激によって刺激した筋の硬さが柔軟になった事は、軸索反射あるいは交感神経抑制による血流増大によって筋血液量が増大した結果、筋の柔軟性の上昇が生じたと考えられる。

また、指圧刺激によって

#### 参考文献

- 1) 小谷田作男他：指圧刺激による心循環系に及ぼす効果について、東洋療法学校協会学会誌22号：40-45、1998
- 2) 井出ゆかり他：血圧に及ぼす指圧刺激の効果、東洋療法学校協会学会誌23号：77-82、1999
- 3) 浦原秀明他：末梢循環に及ぼす指圧刺激の効果、東洋療法学校協会学会誌24号：51-56、2000
- 4) 浪越 徹：完全図解指圧療法普及版、日貿出版社、東京、1992
- 5) Sato A, Sato Y, Schmidt RF: The impact of somatosensory input on autonomic functions. Reviews of Physiology Biochemistry and Pharmacology, 130 : 1-328, 1997

#### V 結論

健康成人を対象に指圧刺激による筋の柔軟性に対する効果について検討し、以下の結果を得た。

- 1、立位体前屈の改善が認められた。
- 2、触覚センサーシステムによる測定から筋の硬さの改善が認められた。

稿を終えるに当たり、本実験に協力していただいた本校学生及び教員諸氏に心より感謝の意を表す。

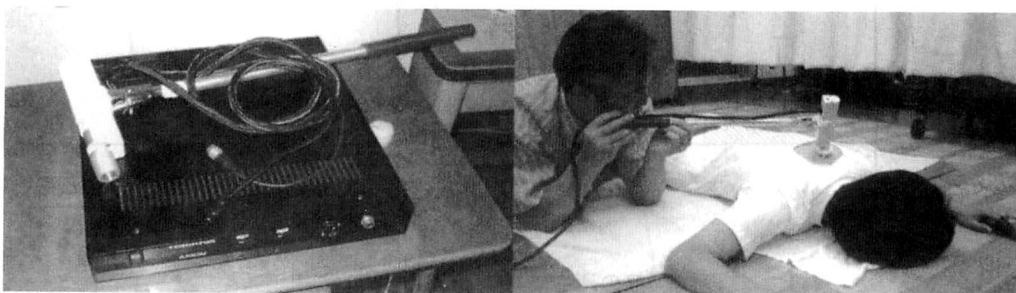


図1 触覚センサーシステム装置と測定風景

# 本業と絵画と

## 目標をもって継続中

二十七日 川原 善次郎

現在、本業の一つとなっている指圧業の道を選ぶには、まず学校へ入らなければならぬ。

水岡道三先生のお勧めで浪越学園指圧専門学校としました。

入学手続に必要な最終卒業証書の出し

ところ「この学校は、ありません」といわれた時

は愕然としました。すぐ卒業学校へ電話で問い合わせたところ学校が統合されていました。「第二の人生を頑張ってください」と手紙で励まされ、卒業証明書を送ってくれました。

入学式の時、浪越徳治郎校長先生の「発心、実行、継続」の言葉で、私

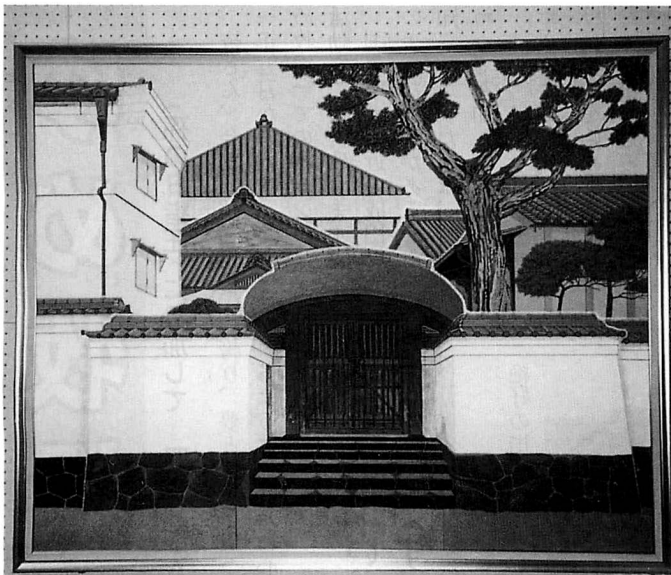
は実行まで来たんだと自信がつけ後は継続です。まさしく今は継続中。

私が指圧学校へ入ったことを理解してくれたお医者さんがいて、指圧実習とアルバイトをさせてくれました。リハビリの実習もしました。これが現在、保険診療に生かされています。

指圧業が安定しているので、もう一つの仕事、「絵画」の道も継続できます。

私の所属する中央画壇の新興美術院では、新人賞から三回続けて奨励賞を受賞して会員となりました。

何事にも目標を持って楽しみながら継続することです。何を続けるにも多くの人達の応援で励まされて頑張れるのだといつも感謝しています。これからは、私に出会って良かったと言われるような人生にしたいと思っています。



# いのち 燃やして 今まさに 活躍中

## 指圧に科学を

### 学生とともに取組む

二十六期 大沢 英雄

二〇〇〇年十一月、昭和大学より博士(医学)の学位(主査・本間生夫教授)が授与されました。

これも多くの先生方からのはげましのお陰と感謝致しております。

私は明治鍼灸短期大学卒業後、昭和五十七年に本校に入学させていただきました。卒業後、筑波大学理療科教員養成施設に進学し、平成三年より筑波技術短期大学に在職しております。

筑波大学在学時より、自律神経生理学の權威である東京都老人総合研究所の佐藤昭夫・優子先生(現・人間総合科学大学)のご指導で麻酔動物を用いて鍼刺激などの体性感覚刺激によって誘発される

内臓機能の反応とその神経性機序についての研究を始めました。

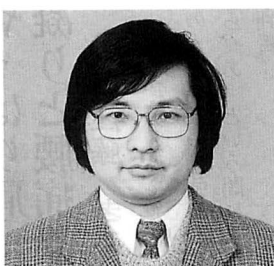
これまで、血圧・心拍数・瞳孔機能・胃運動・骨格筋血流・副腎髄質機能に及ぼす鍼刺激の効果について研究してきました。このうち一九九七年に発表した瞳孔機能に関する論文が学位論文となりました。

あわせて筑波大学当時西條一止先生(現・筑波技術短期大学学長)・森英俊先生(現・筑波技術短期大学助教授)より人体を対象としたポリグラフィやサーモグラフィを用いた自律神経反射の実験のご指導をいただきました。このことが、現在、指圧研究会での指導に大

変役に立っております。

私は本校に非常勤講師として平成三年度よりお世話になっておりますがかねてから、指圧療法の効果を科学的に解明したいと考えておりました。

六年前、浪越満都子校長より、指圧の科学的研究を始めるに当たり、その指導を森英俊先生と共に依頼される幸運に恵まれました。以来、毎年、東



洋療法学校協会学術大会での発表を目標に、学生とともに研究を推進して参りました。

これまで、指圧が心拍数・血圧・皮膚温・筋血流量・筋の硬さに及ぼす効果を研究し、指圧の効果も明らかにあります。このような研究成果が出せたのは浪越満都子校長、石塚寛副校長はじめ本校教員の諸先生方・学生諸氏のご助力のお陰です。

日本指圧専門学校非常勤講師 筑波技術短期大学講師

## 博士になった大沢英雄先生

# ゆめ牧場

「孫の日指圧」に参加して 四十二期A組

皆さん、今日は。二〇〇一年五月から始まった「ゆめ牧場」でのボランティア活動を報告致します。

国際空港至近の成田にこのような牧場があることを知らなかった私は、胸わくわくで参加しました。

二〇〇二年十月二十一日朝、迎えのマイクロバスに校長先生を始め参加者二十八人が乗り込み、九十分足

## 指圧の夢と情熱語ろう

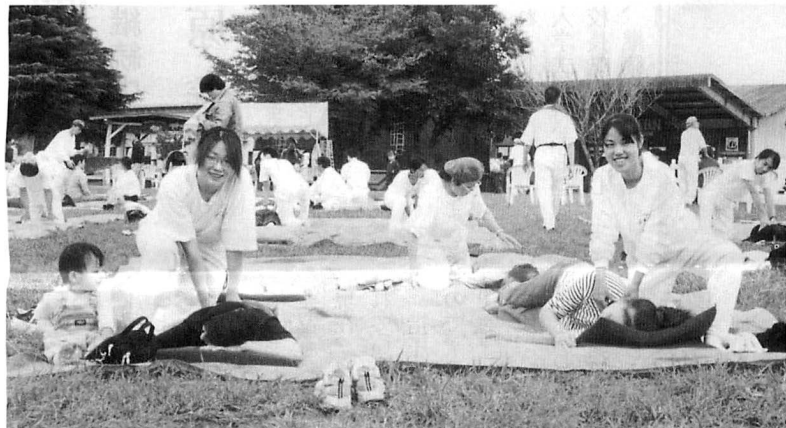
ちばまりこ

らずで到着。

広々とした牧草地にシートを何枚も敷いて、大勢のお客さんに指圧開始。

牧草のにおいと澄んだ空気と風が指圧と一体になりお客様の日頃の疲れを取り除いたようです。

最後におしたのは、幸運にもゆめ牧場の社長さんでした。自社製品への自信と誇り、ゆめ牧場に対する夢と情熱に感動しました。私も指圧に対する自信と



誇り、夢と情熱をいつか語れるようにと静かに心に誓いました。

## さらに良い指圧めざす

坂田 淳

絶好の指圧日和となった

晴天の日曜日、午後一時から指圧開始。肩、腰、足の疲労を訴える人が多かったので伏臥位での指圧。

二時間で九人。いろいろなお話を交えながら楽しくおせて、充実感と青空指圧よりも大きいと感じました。終わって「効く」とか「楽になった」という感想を受けて、有り難い限り。

コチコチだった肩甲上部がゆるみ「軽くなりました」とお礼をいわれると、よし次の人には、さらによい指

圧をしよう！、より上を目指そうという気持が高まってきました。

## 車椅子の後姿に祈る

藤野 芳郎

二回目の参加だが、ゆめ牧場での指圧はいつも楽しい。たまの休みに両親と遊びにきた子供たちの様子を見てみると嬉しくなる。

しかしお父さんやお母さんが、ひどい肩凝り、腰痛

を抱えているのには驚かされる。施術は勉強になるし終わって、喜ばれると指圧という技術を曲がりなりにも身につけていてよかったです。

脳性小児マヒの十二歳のお嬢ちゃんが車椅子に乗って来られた。お母さんに様子を聞きながら、ゆっくりと指圧すると、とても気持ちいいと喜ばれた。お母さんも隣で受けられた。

終わってまた車椅子でゴトゴト帰って行く後姿に少しでも良くなるようにと祈る思いだった。

## 多くの人が待っていて

中村 聡子

ゆめ牧場での「孫の日指圧」に参加しました。

昼食は野菜と肉のバーベキュー。とてもおいしい。指圧スタート。私たちが

着いた時は、もうお客様の列ができており、指圧を受けるのを多くの方が待っていて下さったのだと嬉しく思いました。

子供連れの人は、一緒にシートに寝て、とてもアットホームでした。

終わって、皆さん「気持ち良かった」「これで帰



バーベキュー

## やっぱり肩凝りと腰痛

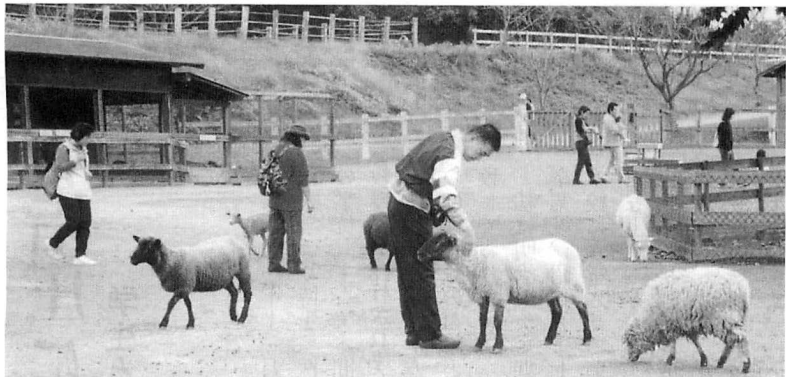
江藤 孝子

バスに乗り込み、途中、隣の人と経穴の勉強をしながら、あっとい間に牧場に到着。

芝生に敷いた青いシートと座布団一枚、少々、膝小僧が痛かったりしましたが牧場の青空と、途方もない広さと、爽やかさの中で、次々に訪れるお客様に接し室内では、とても味わえないものを感じました。

若い三十歳代の男性から始めて七人、肩凝り、腰痛が多いと感じました。非常に喜んで下さり、貴重な経験になりました。

## 澄んだ空気と指圧が一体





# キロロを満喫

## 指圧とスキーと観光で

研修会理事 柴田 芳市



家族で参加・丸井氏

恒例の研修旅行も第七回となり、平成十四年二月十七日から十九日までの二泊三日の日程で無事終了した。応援いただいた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。浪越満都子校長、小林秋朝同窓会会長、青木宏副会長、日野紘造先生ご夫妻、永田日本指圧専門学校経理部長ら総勢二十四名が参加の研修旅行となった。

第一日 午前八時三十分

JALで羽田を出発。十時千歳空港に到着。貸切バスで十一時過ぎ札幌市内に入り、中心街「すすきの」の近くで午後三時三十分まで昼食、市内観光と自由行動となる。

再び、バスに乗り、小樽を経て、一年ぶりの毛無峠へ。さすがに冬の北海道らしく吹雪く峠を経て、午後五時過ぎ到着。

夕食パーティーは、青木

副会長の司会で開かれ、浪越満都子校長、小林秋朝会長のあいさつの後、宴に入る。ゲームを楽しみ、カラオケに興じる。

第二日 午前十時から、

ホテル内の浪越指圧センター「リラクゼーションルーム」で、浪越満都子校長から、指圧の基本操作をご指導いただき、充実した時間を過ごし、正午閉講。終了証をいただく。

昼食後は、スキー組・休憩組に分かれ、自由行動。

第三日 観光組は、札幌方面の観光の後、千歳空港へ。スキー組は、午後二時



ホテルを出発。空港で観光組と合流。

午後五時四十分、JALで全員帰路に着いた。

二十七日A組「になう会」

## 十七年振りのクラス会

川原 善次郎

平成十四年二月十日、東京・文京区本郷三丁目目の機山館で卒業後、十七年振りのクラス会を開きました。

参加者十五人に浪越満都子校長先生が参加して下さい、参加者大満足のクラス会となりました。

クラスだけの連絡をとったところ、連絡をうけた人が、次々に連絡をとって来て、出欠の確認がとれ、実現したのです。

手伝ってくれた仲間感謝しています。

北国青森から、西は長野から、年齢も八十代から三十代までのクラス会です。住所の確認と近況報告で話はずみ、三次会まで全員揃って、話も尽きない。

今後、毎年やろうと意見が一致し、来年の再会を誓い、解散しました。次回も川原が幹事を担当します。

〈一般会計〉

収入の部			
	13年度予算	13年度決算	14年度予算案
前年度より繰越	13,086	13,086	568,079
入会金(終身会費)	1,830,000	1,935,000	1,920,000
年会費	900,000	1,742,000	1,500,000
總會懇親会費	1,000,000	1,570,000	1,500,000
預金利息	1,000	2,688	1,000
芸能大会費	0	242,200	250,000
その他収入	0	31,000	0
特別会計より	200,000	0	0
収入合計	3,944,086	5,535,974	5,739,079
支出の部			
	13年度予算	13年度決算	14年度予算案
總會費	1,000,000	1,605,993	1,550,000
会報発行費	1,500,000	2,067,652	1,700,000
通信費	300,000	160,081	200,000
印刷費	200,000	82,182	100,000
渉外費	200,000	234,008	200,000
交通費	300,000	280,010	300,000
慶弔見舞費	200,000	35,000	100,000
事務用品費	10,000	1,212	10,000
雑費	20,000	22,166	20,000
名簿入力費	50,000	120,310	150,000
役員会議費	10,000	14,410	20,000
芸能大会費	0	286,795	300,000
備品費	0	22,076	30,000
設備使用料	0	36,000	36,000
予備費	50,000	0	30,000
支出合計	3,840,000	4,967,895	4,746,000
次年度繰越	104,086	568,079	993,079

〈特別会計〉

	収入	支出	残高
期首現金残	4,920,806	0	
寄付金	1,823,348		
一般会計へ	0		
郵便手数料	0	59,010	
合計	6,744,154	59,010	6,685,144

平成14年4月1日  
 日本指圧専門学校同窓会  
 会長 小林秋朝  
 会計委員 小谷田作夫  
 小川治子  
 監査 中村フミ子◎  
 磯幸治◎

日本指圧専門学校同窓会決算書・予算案

自平成十三年四月一日 至平成十四年三月三十一日

協賛金賛助者ご芳名

同窓会会員の皆様から協賛金を頂戴いたしました。

○平成十三年三月二十七日から十月九日まで

四六一件 一、七五五、三四八円

(会報第二十二号掲載済)

○平成十三年十月十五日から平成十四年三月十四日。

七件 六八、〇〇〇円

総合計

四六八件

一、八二三、三四八円

ご芳名掲載をもって御礼と領収の証とさせていただきます。○印卒業期

(敬称略、順不同)

☆貳万五千円◎平江貴仁

運営費納入者

(年会費)

八七一件

一、七四二、〇〇〇円

- ☆壹万円◎畑中糸美◎長谷川實◎小林秋朝
- ☆八千円◎田端哲郎
- ☆参千円◎高橋葉子
- ☆貳千円◎山下茂幸

# つつじを見よう

## 日本一の館林へお誘い

同窓会では、先の浪越徳治郎杯争奪芸能大会の成功に続いて、今度は「日本一のつつじの名所 館林へのお誘い」を企画し、このほど小林秋朝同窓会長名で運営委員宛てに次のように案内した。

「徳川五代將軍綱吉の城

で見ごろ。  
同期のみなさんやご家族お誘いあわせてお出掛け下さい。当日は、相当な混雑が予想されますので、車での来場は無理となり、全行程徒歩となります。服装もスニーカーに軽装のハイキングスタイルでお越し下さい」というもの。

東武伊勢崎線 準急  
北千住発 館林着  
9:54 太田行 11:09  
◎10:24 館林止 11:37  
10:44 伊勢崎行 11:50  
この三本の電車到着時に改札口で高野昇司副会長がフリップを持って出迎えて下さいます。

行程 十二時 徒歩で出発  
片道三・五キロ。  
館林駅→正田家→市役所→向井記念館→田山花袋記念

館→菖蒲園→花山公園  
費用 交通費北千住→館林  
片道乗車賃七百八〇円 入園料一人五百円  
昼食 各自お弁当、飲み物を用意。入園後、間もなくつつじの下で食事。園内に茶店あり。  
帰路 園内散策約二時間。三時退園。徒歩駅へ。  
館林発 北千住着  
◎16:26 17:44  
16:56 18:14  
流れ解散。小雨決行。

参加申し込みは四月二十五日の運営委員会の当日。  
本会報が会員の手元に早く到着し、実施の日に間に合い、参加ご希望の場合は日本指圧専門学校同窓会担当黒沢純一氏までご連絡下さい。  
会報到着が遅れた場合はこの企画があったことのご報告としてご覧下さい。

## 平成十四年度 日本指圧専門学校同窓会

# 通常総会・懇親会

平成十四年度日本指圧専門学校同窓会総会、記念講演、懇親会を開催いたします。ご出席下さいませようご案内申し上げます。

日本指圧専門学校同窓会会長  
小林 秋朝

記  
一、とき 平成十四年六月九日(日)  
一、ところ 椿山荘プラザ館五階オリオン

場所 東京都文京区関口二一十一八  
電話 〇三―三九四三―一一一  
交通 (バス) JR目白駅改札口右手、川村学園前から都バス椿山荘行、または新宿西口行 椿山荘前下車  
(地下鉄) 有楽町線江戸川橋駅下車1a出口から徒歩約十分  
(タクシー) JR目白、池袋、高田馬場の各駅から約十分

### 一、内容

総会(一〇:〇〇〜一〇:五〇)

活動報告、会計報告、監査報告、活動計画、予算案、役員改選

記念講演(一一:〇〇〜一二:〇〇)

講師 田園調布学園大学人間福祉学部教授 日本老年行動科学会常任理事  
荒木 乳根子先生

演題 「人生の午後の性と愛」

懇親会(一二:〇〇〜一四:三〇)

一、会費 壹万円(当日も可)  
一、申込 同封の郵便振替用紙で会費を前納していただきますと受付事務の混乱が防げますのでご協力をお願いいたします。

出欠のはがきは六月二日必着。

6月9日 東京・椿山荘

記念講演 田園調布学園大学人間福祉学部教授

荒木乳根子先生